C4　奈良先端科学技術大学院大学

国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学
NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY

報道発表

けいはんなモビリティオークション実証研究プロジェクト

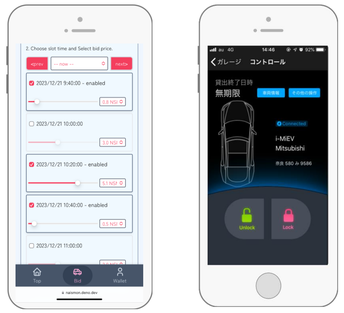
概要

情報技術によって人の行動を変化させサステイナブルな社会実現を目指し発足した、電気自動車（EV）シェアリングの実証研究です。互いに顔が見えるコミュニティ内で車両を共有し、他者の需要を可視化することで集団全体で効率的かつ自律的に運用できる新しいモビリティインフラの構築を目指しています。

特徴

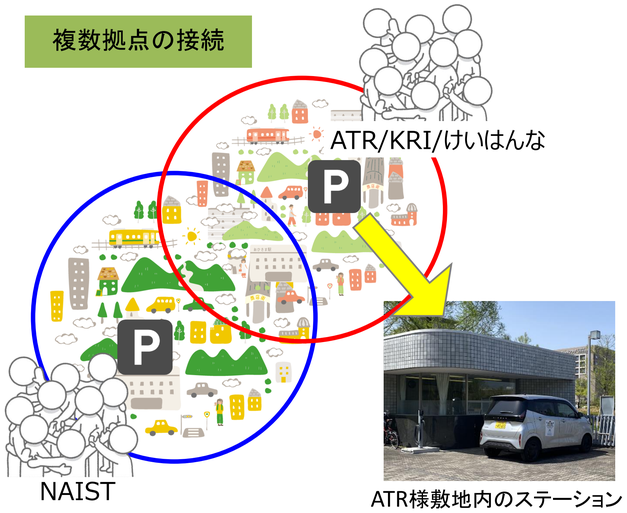
- 互いに顔が見えるコミュニティ内で車両を共有し、従来の予約型ではなく、乗りたい度合い、乗り始めたい時間と場所を表明するモビリティオークションにより、集団での利用効率を高めます。
- 車両の使用権がオークション市場で取引され、スマートキーの確保や支払いがスマートフォンで完結することで、自律的な運営により管理者の負担は小さく、効率的なコミュニティコモンズの運用を可能にしています。
- 2023年よりATR様敷地内でも専用駐車場を提供いただいており、複数コミュニティの相互作用効果など、拡張可能性を検討しています。

操作はスマートフォンで完結



使用権オークション　バーチャルキー

複数拠点の接続



今後の展開

- これまでの実証研究で得られた機能上の課題を解決し、ユーザ間でより効率的かつ活発に車両が利用されるオークションシステムの検証を行いながら、社会実装実現に向け、自走化できる課金システムの構築を行なっていきます。

地域のモビリティインフラ構築

テーマ「万博、そしてその先へ ～科学技術が描く未来～」との関連

- 将来的には自動運転や相乗り機能を追加しながら、複数のコミュニティを接続し、地域住民や、地域で働く従業員など地域に関わる人々全体でコミュニティ拠点を自由に行き来できるモビリティインフラを構築を目指していきます。

※プロジェクト参画機関（順不同）

株式会社国際電気通信基礎技術研究所/公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構/株式会社けいはんな/奈良日産自動車株式会社/住友三井オートサービス株式会社/東京海上日動火災保険株式会社
株式会社南都銀行/四條畷市/生駒市

連絡先：奈良先端科学技術大学院大学　地域共創推進室
TEL：0743-72-5901 E-mail：car-misc@is.naist.jp

本研究は、国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT）の高度通信・放送研究開発委託研究として採択されています。